

アジア経営学会第 15 回全国大会

大会プログラム

統一論題

「アジアにおけるグローバル化と企業経営の新段階」

2008 年 9 月 12 日 (金) ~9 月 14 日 (日)

福岡大学七隈キャンパス

大会準備委員会事務局 福岡大学商学部 川上研究室

住所 〒814-0180 福岡県福岡市城南区七隈八丁目 19 番 1 号

TEL 092-871-6631 (代表)

FAX 092-864-2938 (商学部共同研究室)

電子メール : y-kawaka@fukuoka-u.ac.jp

アジア経営学会第15回全国大会プログラム

9月13日(土)

受付開始：9：30 受付場所：A棟1階 A101

10：00～10：10 開会挨拶 川上義明・大会実行委員長（福岡大学） (A201)

10：20～12：05 自由論題報告(1) (報告25分、質疑10分)

第1セッション(A棟601番教室)	第2セッション(A棟603番教室)	第3セッション(A棟615番教室)	第4セッション(A棟617番教室)
司会 片岡信之（桃山学院大学） 1. 荒井久夫（専修大学大学院） 台湾IT産業の発展と部品製造業の課題—コネクター製造業のフィールド調査から— 2. 陸 雲江（龍谷大学大学院） 台湾IT企業の中国大陆進出とその技術移転効果に関する一考察—先進諸国と比較して— 3. 金 恵珍（龍谷大学・大阪経済法科大学客員研究員） 日本および韓国のDRAMにおける技術差異	司会 金 亨洙（久留米大学） 1. 李 澤建（京都大学大学院） 中国車のロシア市場への進出戦略及び教訓 2. 福 慶封（京都大学大学院） 韓国中古車市場における企業の成功と失敗事例 3. 塩地 洋（京都大学） 海外における日系企業のディラー経営	司会 植竹晃久（白鷗大学） 1. 金 美廷（同志社大学大学院） 韓国の内部統制の現状と改善方向 2. 山岡 晓（京都大学大学院） 日本とアジアの持株会社とコーポレート・ガバナンス 3. 李 文忠・野上健治・仁科信春（福岡工業大学大学院） 日本と中国におけるCSR報告書の動向	司会 肥塚 浩（立命館大学） 1. 突 少杰（同志社大学大学院） ボスト業績賃金制の性格—現在の中国における賃金制度— 2. 金 光遠（京都大学大学院） 広東型委託加工企業の過去と現在 3. 邱 文仁（台湾遠東科技大学） 日系企業の経営現地化の現状と課題—台湾の日系企業に関する一考察—

12：05～13：10 昼食 (A棟203、学内食堂) 理事会・評議員会 (文系センター棟15階 第7会議室)

13：20～14：30 自由論題報告(2) (報告25分、質疑10分)

第5セッション(A棟601番教室)	第6セッション(A棟603番教室)	第7セッション(A棟615番教室)	第8セッション(A棟617番教室)
司会 風間信隆（明治大学） 1. 高橋美多（京都大学大学院） 中国のソフトウェア産業の戦略的位置 2. 王 衍宇（桃山学院大学大学院） ハイアールにおける中国国内でのブランド戦略	司会 上田義朗（流通科学大学） 1. 岩本敏裕（立命館大学大学院） VTR産業の生成—製品中核技術に焦点を当てた日本企業の競争優位— 2. 飯島正義（日本大学） ATM（現金自動受け払い機）事業の中国展開と国内工場の再編—OKIを中心として—	司会 大西勝明（専修大学） 1. 柯 莉（日本大学大学院） 中国企業における環境マネジメントの現状と課題—事例研究を通じて— 2. 鈴木由紀子（日本大学） 日本企業のCSR調達の課題—日用雑貨業界の企業を中心に—	司会 池上恭子（熊本学園大学） 1. 林 徳順（日本大学大学院） 企業の海外投資に対する租税政策の影響—日本及び韓国の納税主体性についての比較考察を通して— 2. 小林 守（専修大学） 中国のFTA政策の特徴と華南地方に進出する日系企業の対応について

14：40～16：40 記念講演 (A棟201)

- 1. 江藤仁章（福岡県中小企業団体中央会）
アジアからの「労働力」移入と九州企業
- 2. 永池克明（久留米大学）
グローバル経営の新潮流とアジア～新しいビジネス戦略の創造～
司会 川上義明（福岡大学）

16：50～17：50 会員総会 (A201)

18：00～19：30 懇親会 (文系センター棟16階 スカイラウンジ)

9月14日(日)

受付開始：9：30 受付場所：A棟1階 A101

10：00～12：10 統一論題（A201）（問題提起10分、報告35分・質疑5分／人）

アジアにおけるグローバル化と企業経営の新段階

問題提起

中川涼司（立命館大学）

報告

1. 秋野晶二（立教大学）

分業構造のグローバルな変化とアジア企業－EMS の検討を通して－

2. 中原裕美子（九州産業大学）

パソコン産業における製品開発のグローバル化－台湾を核としたネットワーク形成－

3. 中川涼司（立命館大学）

中国企業の『走出法』プロセスとクロスボーダー M&A

司会 市田陽児（日本大学） 夏目啓二（龍谷大学）

12：10～13：10 昼食（A203、第1食堂） 理事会（文系センター棟15階 第7会議室）

13：10～14：20 自由論題報告(3)（報告25分、質疑10分）

第9セッション(A棟601番教室)	第10セッション(A棟603番教室)	第11セッション(A棟615番教室)	第12セッション(A棟617番教室)
司会 稲村 裕（神戸学院大学） 1. 岡本義輝（宇都宮大学大学院） 研究開発（R&D）の国際移 転論－マレーシアにおける日 系企業・商品開発 R&D の実 証的研究－ 2. 韓 金江（京都創成大学） 日本工作機械工業の国際化 －90年代以降の状況を中心と して－	司会 小阪隆秀（日本大学） 1. 鈴木康二（立命館アジア太 平洋大学） ダノンの中国戦略の失敗とア ジアン・プライド 2. 金 玉仙（上武大学） サムスンの東アジア経営戦略 －中国石油資源開発を巡って－	司会 川井伸一（愛知大学） 1. 朱 永浩（環日本海経済研 究所） 中国東北振興政策の再考－北 東アジア地域協力にとっての 重要性－ 2. 千 龍範（広島大学大学院） 中国石油企業の新展開－バイ オ燃料市場の形成とエネルギー 供給構造の変化－	司会 柳町 功（慶應義塾大学） 1. 三嶋恒平（熊本学園大学） 日本企業による途上国産業の 形成に向けた分析視角－相対 的後進性、製品・工程ライフ サイクル、企業行動・企業間 分業関係－ 2. 熊倉広志（専修大学） 進出方式の高度化と標準化・ 適合化の進化に注目した知識 移転モデル－キッコーマンの グローバル展開の成功－

14：30～16：30 統一論題討論会（A201）

アジアにおけるグローバル化と企業経営の新段階

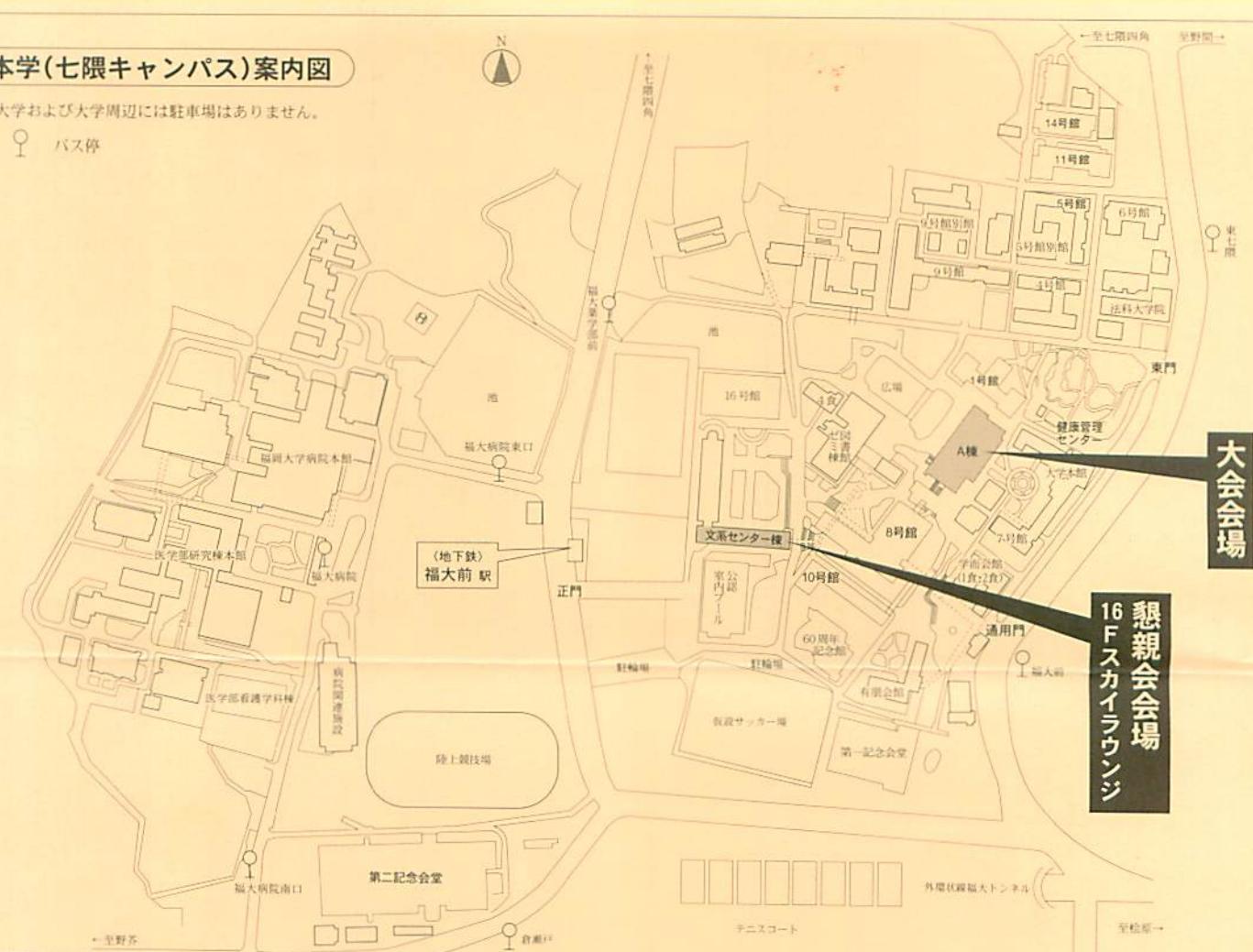
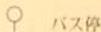
コーディネーター：市田陽児（日本大学） 夏目啓二（龍谷大学）

討論者：林 健史（立教大学） 岡本博公（同志社大学）、上記統一論題報告者

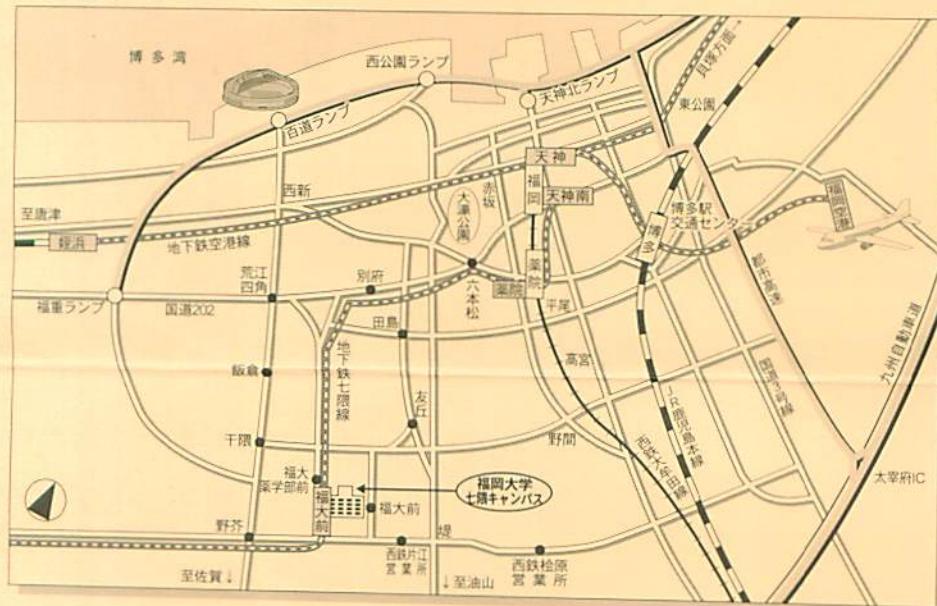
16：30 閉会挨拶 橋本輝彦（立命館大学） 川上義明（福岡大学）

本学(七隈キャンパス)案内図

※大学および大学周辺には駐車場はありません。



交通案内



バスのご案内

「エコルライナー」とは停車バス停の少ない急行バスの名称です。

のりば番号	行先番号	のりば	降車バス停	通常所要時間
天神 周辺	10	12 エコルライナー 140	天神協和ビル前	30分
	14	14 天神誓願神社・三越前	福大薬学部前	35分
薬院駅 周辺	16	エコルライナー	薬院駅前	25分
	18	18	福大前	30分
西新周辺	95	95 盐山口	福大薬学部前	25分
	3	3 博多駅交通センター	福大前	45分
博多駅 周辺	4	4 博多駅交通センター	福大薬学部前	50分
	A	16 エコルライナー 18	16 博多駅前 18 博多駅前	40分
			福大前	40分
			福大薬学部前	40分

※時間帯により、交通混雑が予想されますので、所要時間は目安としてください。

※のりば番号と行先番号は異なります。また、行先番号が同じでも行先が異なることがありますので、バス正面の行先(経由地)をご確認ください。

